タッチスクリーン入力
9ヶ国語音声付き翻訳機
Touch Screen Talking Translator

TVT-2110

約 18 万語（2 万慣用句）を検索
データバンク、計算機能、度量衡変換機能
通貨変換機能、アラーム時計、カレンダー
200 都市名対応ワールドクロック

≪ 目次 ≫

ご使用上のお願い....1

特長....1

仕様....1

付属品一覧....2

電池交換....2

各部の名称と機能....3
- スイッチ類の機能....3
- タッチスクリーンキーボード....4
- ステータス表示記号....5

操作....5

電源 ON....5

SET UP（セットアップ）....5

入力表示言語の設定....6

基本設定（セットアップ）....6
- 時間モード設定....6
- 時間設定....6
- パスワード....7
- キーサウンド....7
- LCD コントラスト....7
- アラーム設定....8
- 夏時間（サマータイム）....8
- オフタイム....8

翻訳機を使う....9
- 単語の翻訳....9
- 慣用句の翻訳....12
- カテゴリー検索....13
- クイック検索....13
- 発音を聞く....14

計算機....14

データバンク（TEL）....15

度量衡変換....16

通貨変換....17

通貨変換....18

時計・世界時計（ワールドクロック）・カレンダー....18

リセット....19

注意事項....19

保証書....裏表紙

ご使用上のお願い

この度は翻訳機をお買い上げ頂き有難うございます。トラブル防止の為、以下の点にご注意ください。

1. 翻訳機を温度変化の激しい場所、湿度の高い場所や埃の多い場所で保管しないでください。
2. 翻訳機は精密機械ですので、たたいたり落したりしないでください。
3. 翻訳機を拭く時は乾いたやわらかい布を使用してください。ベンジンや濡れた布では拭かないでください。
4. 分解したり、修理したりしないでください。又、この取扱説明書をお手元に保管してください。

特長

1. この翻訳機は 9 ヶ国言語について合計 18 万単語と 2 万の慣用句（1 ヶ国語につき平均 2 万単語と 2,300 の慣用句）を翻訳することができます。
2. 内蔵の発声機能により 9 ヶ国言語を発音します。
3. 9 ヶ国語の中からオペレーションメニューの表示言語を選択することができます。
4. 32K メモリーデータバンクに名前、電話番号、メモなどを登録・編集できます。
5. 12 桁の計算機能があり、メモリー計算や%計算もできます。
6. ローカル時間で日付・時刻表示・アラーム設定ができます。表示は米国又は英国式、12 時間式又は 24 時間式、さらにサマータイム表示と切替できます。
7. ワールドタイムは全世界主要 200 都市の日付・時刻表示ができます。
8. 通貨変換は 8 種類の通貨変換を設定できます。
9. EURO CONVERTER（ユーロ変換）：各欧州通貨をユーロに変換できます。
10. 度量衡変換（十進法）は 8 種類の単位を変換できます。
    ※十進法と表示されますが、度量衡変換モードです。
11. コントラストで表示の明るさを 5 段階で調整できます。
12. パスワードでデータバンクのメモリーをロックできます。
13. 4 行×22 文字の DOT MATRIX 表示
14. オートパワーオフ機能により、1～15 分間（設定）後に自動的に電源オフします。

仕様

- サイズ：84 (w) × 131(D) × 14(H)[mm]（ボタン凸部を除く）
- 重量：135g (本体+電池)
- 電源：リチウム電池(CR2032) × 1 , 単 4 アルカリ電池 × 2
- 収録言語：英 , ドイツ , フランス , スペイン , イタリア , ロシア , 中国 , 韓国 , 日本
- 収録言語数：単語約 20,000 語 × 9 ヶ国語 , 慣用句約 2,300 × 9 ヶ国語
- 発声機能：全収録単語 , 全収録慣用句
- ワールドクロック（夏時間対応） , カレンダー
- 32K データバンク
- 電卓 , 度量衡変換 , 為替変換機能

付属品一覧

- 本体 × 1
- ステレオイヤホン × 1
- タッチペン× 3（本体内蔵, 予備, フック付）
- ソフトケース × 1
- 取扱説明書（日英中）× 各 1
- リチウム電池 CR2032 × 1（本体に内蔵）
- 単 4 電池 × 2

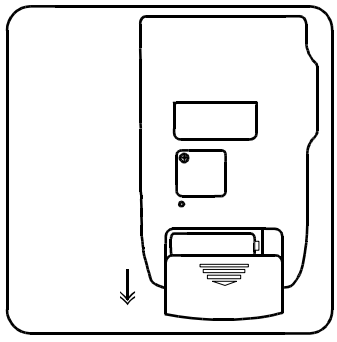
電池交換

この翻訳機は単 4 電池 2 本で主要部分を CR2032 リチウム電池 1 個でデータバンクのメモリー保持と時計を動作させています。電池の容量が少なくなった場合には音量が小さくなり、画面に”電池残りわずか”と表示がでます。この状態になったら直ぐに主要部分用の 2 個の単 4 アルカリ電池を交換してください。電池の寿命は電池の種類や使用状況によって異なります。

以下の点にご注意ください。

- 単 4 電池 2 本は翻訳機に常に入れておいてください。入れておかないとデータバンク用のリチウム電池が直ぐに放電してしまいます。
- 交換する単 4 電池は購入後 3 ヶ月以内のものを使用してください。
- 電池の＋・－極を正しくセットしてください。
- 種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- 放電した電池は直ぐに翻訳機から外してください。
- 単4電池とリチウム電池を同時に取外すとデータバンクの内容が消去されますのでご注意ください。

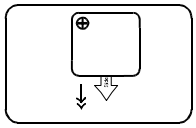
単 4 電池の交換



単 4 電池の交換時には、リチウム電池を入れた状態で行ってください。

1) 翻訳機の電源を切る。
2) 電池蓋を矢印の方向に押して外します。
3) 古い電池を新しい単 4 電池(1.5 v , SUM-4 , R3) 2 個と交換します。その際、電池の＋・－極を正しくセットしてください。（電池収納部のイラストを参照ください。）
4) 交換した電池が内部の金属部によく接しているか確認してください。
5) 電池蓋を閉めます。

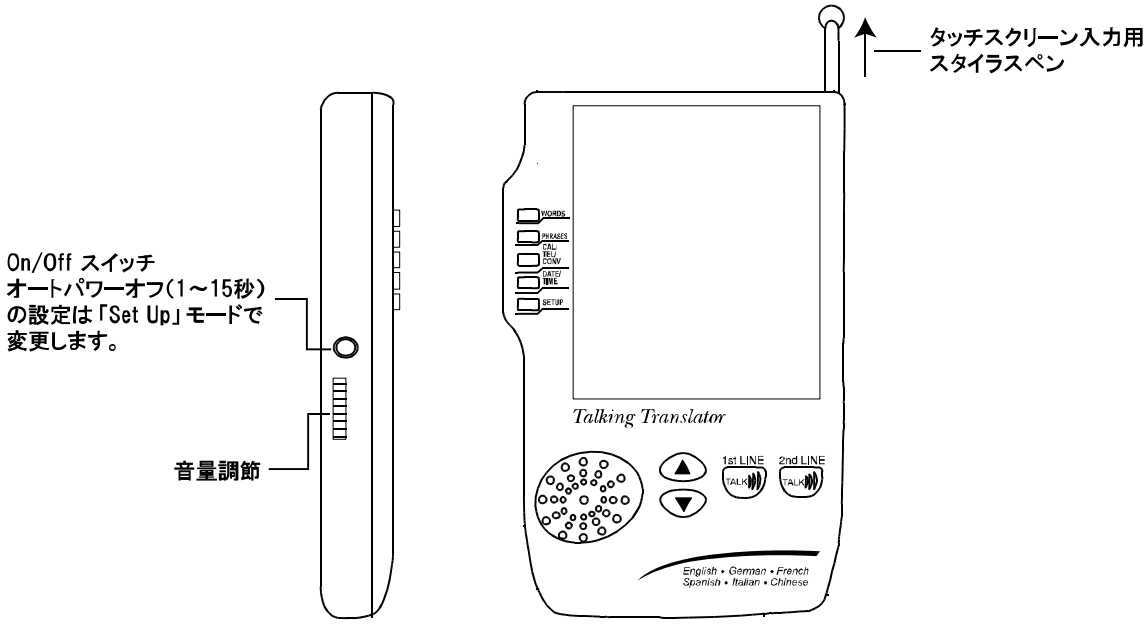
リチウム電池の交換



リチウム電池の交換時には、単 4 電池を入れた状態で行ってください。
リチウム電池は少なくとも 1 年に一回は交換してください。

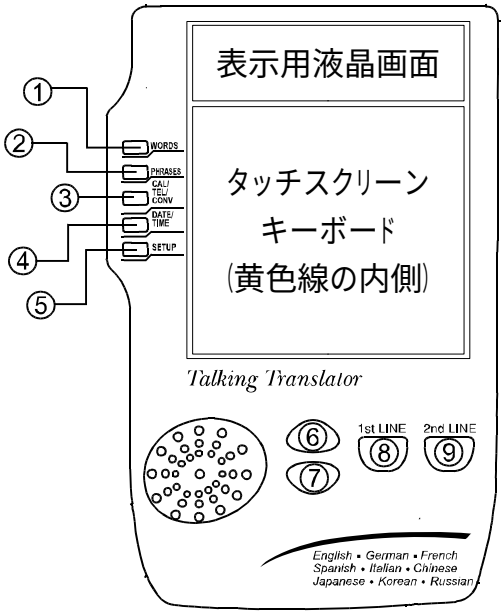
1) 翻訳機の電源を切る。
2) 電池蓋のネジをドライバーで外し蓋を取る。古い電池を新しい物と交換します。その際、電池の表面を乾いた布で軽く拭き電極の＋側が上になる様にセットします。
3) 電池蓋をネジで締める。

各部の名称と機能

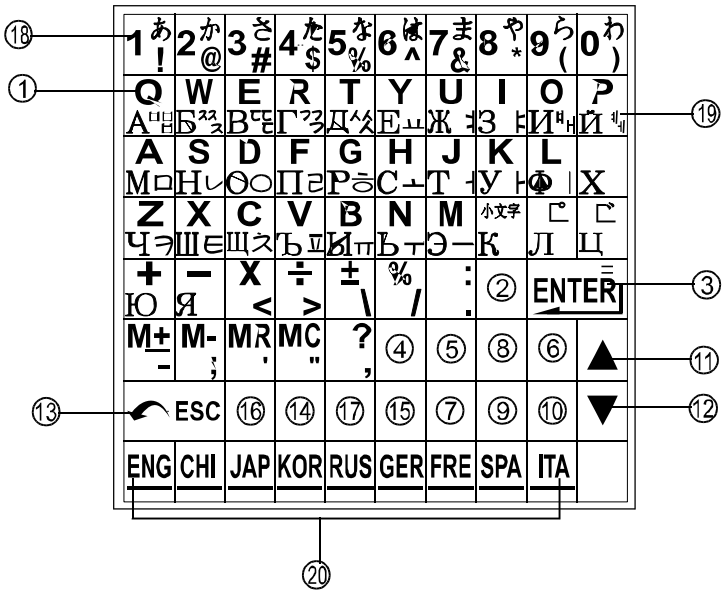


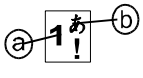
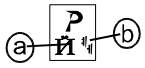
スイッチ類の機能

1. WORD : 単語入力モードになります。
2. PHRASES : 2,300 の慣用句の各カテゴリーへ入ります。
3. CAL / TEL / CONV. : 押す毎に、計算機モード／データバンクモード／通貨･度量衡変換モード を順に切り換えます。
4. DATE / TIME : 押す毎に、ローカル時間モード／世界時間モード／カレンダーモード を順に切り換えます。
5. SET UP / LANGUAGE : 1 回押すとセットアップモード（基本設定）、2 回押すと言語選択モードになります。
6. 頁上移動 : 画面を前の画面に戻す。
7. 頁下移動 : 画面を先の画面に進める。
8. 1st LINE TALK : 表示用液晶画面の上部に表示されている第一言語の言葉を発声されます。
9. 2nd LINE TALK : 表示用液晶画面の下部に表示されている第二言語の言葉を発声されます。

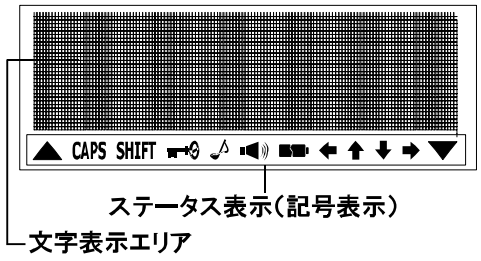


タッチスクリーンキーボード



1. 文字キー : アルファベットや各国語の文字入力使用します。母国語に設定した言語とその言語の入力モードによってキーの表示が変わります (実際の表示は右の図と異なります)。
2. SPACE : スペースキー
3. ENTER :
   a) 翻訳機モード時 : 翻訳キー。
   b) データバンクモード時 : 設定確認キー
   c)計算機モード時 : " = " キー
4. DEL / CE :
   a) カーソル上の文字を消す。
   b) 計算機モード時は " CE " キー
5. ◀⊠ : 前の入力を消す。
6. ACNT : 欧州の記号付き文字を入力する時に使用します。
   日本語入力時には「**かな (あかさたな) 入力**」と「**ローマ字入力**」を切り換えます。
7. ← : 左方向へカーソルを移動させる。
8. ↑ : 上方向へカーソルを移動させる。
9. ↓ : 下方向へカーソルを移動させる。
10. → : 右方向へカーソルを移動させる。
11. ▲ : 画面を前の画面に戻す。
12. ▼ : 画面を先の画面に進める。
13. ESC : 押すと前の画面に戻ります。
14. CAPS : 押すと大文字になります。もう一度押すと小文字になります。
15. CLEAR / AC :
   a) 翻訳機モード時 : 入力文字を消去
   b) データバンクモード時 : データを消去
   c) 計算機モード時 : " AC "キー
16. SHIFT : シフトキー、同じ文字キーでメインの文字から他の文字に移行させます。
17. EDIT : 設定変更やデータの編集に使用します。
18. 
   a) 数字キー
   b) ひらがな (かな入力の場合に表示)
19. 
   a) ロシア文字 (ロシア語入力モード時に表示)
   b) ハングル文字 (韓国語入力モード時に表示)
20. 言語選択キー : 言語を選択します。

ステータス表示記号



◀▶	左または右方向にスクロールが可能なときに表示されます。
▲▼	上または下方向にスクロールが可能なときに表示されます。
▲▼	上または下方向にページスクロールが可能なときに表示されます。
CAPS	CAPSが有効になっていることを表します。
	データバンクがパスワードで保護されていることを表します。
SHIFT	SHIFTが有効になっていることを表します。
	キーボード音"ON"であることを表します。
	アラームが設定されていることを表します。
	電池が消耗していることを表します。

操作

操作を開始する前に十分この取扱説明書を読み正しく操作してください。
取扱説明書はいつでも参照できるように大切に保管してください。

電源ON

本体左側面の ON / OFF スイッチを押して翻訳機の電源を入れます。翻訳機は最後に終了した画面から表示されます。例えば、最後に計算機モードで終了した場合は計算機モードから始まります。
※ 購入直後に電源が入らない場合は、裏面にある穴の奥のリセットボタンを安全ピンなどの細長いもので押してリセットしてください(穴奥のスイッチまでは 7mm 程度あります)。→P.19

この翻訳機は一定時間操作を行わないと自動的に電源が切れます(オートパワーオフ機能)。電源が切れるまでの時間は SET UP モードの No.8「オフタイム」を選択して、1～15 分の中から自由に設定してください。

SET UP(セットアップ)

翻訳機の基本設定を行います。セットアップメニューでは多くの基本設定が行えます。

SET UP ボタンを 1 回押すと 8 種類の基本設定が行えます。

1 . 時間設定　2 . パスワード　3 . キーサウンド　4 . 時間モード
5 . コントラスト　6 . アラーム設定　7 . 夏時間　8 . オフタイム

1.時間設定
2.パスワード
↓ ▼

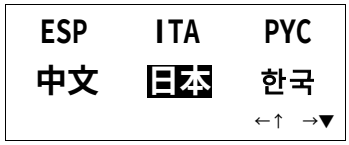
SET UP ボタンを 2 回押すと表示言語の設定が行えます。

ENG(英語) , DEU(ドイツ語) , FRA(フランス語)
ESP(スペイン語) , ITA(イタリア語) , PYC(ロシア語)
中文(中国語) , 日本(日本語) , 한국(韓国語)

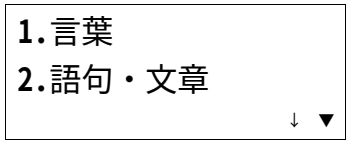
ENG　DEU　FRA
ESP　ITA　PYC
← ↓→▼

入力表示言語の設定

画面に表示された 9 ヶ国語の中から「日本語」を選択してください。
この説明書は日本語を表示言語とした場合の表示に従って説明していますので、他の言語に設定した場合は液晶に表示される言語が異なります（意味は同じです）。



カーソルの左右上下移動キーを使って" 日本" を選択して" ENTER "キーを押すと 9 種類の基本機能画面を表示します。日本語の場合は2行ずつ（1.言葉／2.語句･文章）表示しますので、矢印キー（↑ ↓）か番号をタッチして基本機能を選択します。



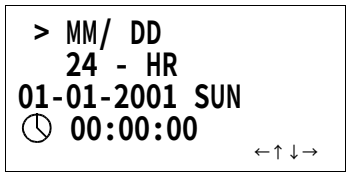
英語を表示言語として設定した場合は英文説明書をご参照ください。

基本設定（セットアップ）

1 時間モード設定

1.1 基本機能の「4.時間モード」を選択して、月/日･日/月の表示方法と 24 時間･12 時間の表示方法を設定します。

1.2 上下キー（↑ ↓）で設定項目を選択して、左右キー（←→）で表示モードを切替えます。ENTER キーをタッチすると基本設定画面に戻ります。

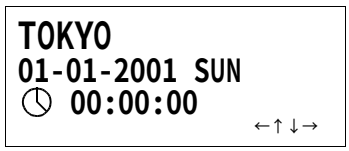


2 時間設定

2.1 基本機能の「1.時間設定」を選択して時間を設定します。左側の表示記号（🕓）は表示している時間がローカルタイム（地元時間）であることを表します。
初期状態では" NEW YORK " が点滅しています。これを" TOKYO " に設定します（日本の地名は EHIME, FUKUI, FUKUOKA, FUKUSHIMA, GIFU, GUNMA, KAGOSHIMA, KANAGAWA, KOBE, OSAKA などが収録されています）。

2.2 アルファベットの T のキーをタッチすると表示が" TAHITI "に変わります。"↓"キーをタッチする毎に都市名がアルファベット順に変わりますので "TOKYO" が出てくるまで数回タッチして下さい。

2.3 " TOKYO "が表示されたら "→" キーで設定する年月日、時分秒の項目に移動させて、"↑" と "↓" キーをタッチして数値を設定します。

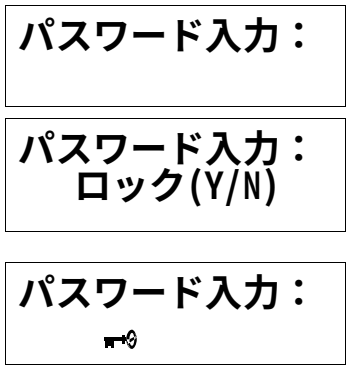


2.4 設定を完了したら最後に ENTER キーをタッチすると最初の画面に戻り設定が完了します。

2.5 DATE TIME キーを 1 回タッチすると現地時間、2 回タッチすると世界時間、3 回タッチするとカレンダーを表示します。→P.18
世界時間表示で、見たい都市を探すには "↑", "↓" キーをタッチします。都市名の頭文字（ロンドンを探す場合アルファベットの L）を入力して "↓" キーをタッチして探すと速く探せます。

3 パスワード

パスワードを入力することによって、データバンク（TEL / MEMO）をロックすることができます。パスワードをなくすとデータバンクを見ることができなくなりますので必ずパスワードは覚えておくかどこかに控えておいてください。



3.1.基本設定で「2 . パスワード」を選択します。

3.2.パスワード（6 文字以下）を入力します。

3.3.ENTER キーを押します。画面はロック(Y / N ?) と表示されます。

3.4.Y をタッチするとロックされます。N をタッチするとパスワード入力画面に戻ります。

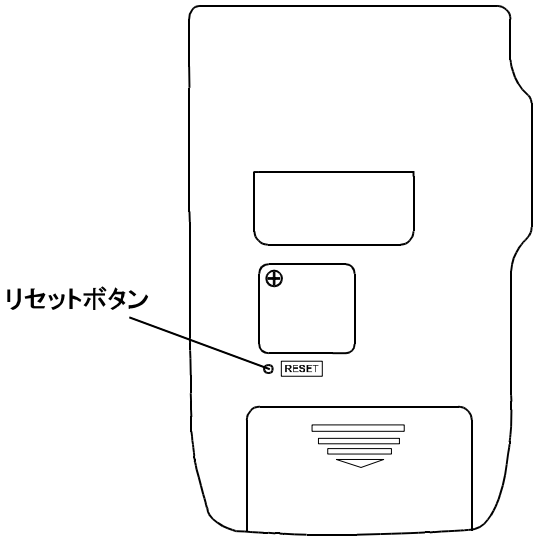
3.5.ロックした場合、以後 TEL / MEMO モードに入るときに最初にパスワードを入力する必要があります。

3.6.正しいパスワードを入力すれば TEL / MEMO モードに入れますが、間違ったパスワードを入力すると画面に" 無効!"と表示されますので再度パスワードを入力してください。

3.7.パスワードを消すにはもう一度、基本設定で「2.パスワード」を選択して設定したパスワードを入力し ENTER キーをタッチするとパスワードが解除されます。

3.8.ロックを解除（パスワードを解除）するには" Y "をタッチします。画面には" ロック解除 "と表示された元のセットアップメニュー画面に戻ります。

3.9.パスワードを忘れた場合は翻訳機を工場出荷時状態にリセットします。但し、リセットするとデータバンクに入力したメモリーは消去されます。

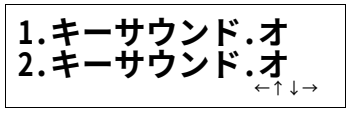


注意：全ての入力メモリーを消したい場合や、画面の何らかの原因で誤作動している場合には翻訳機をリセットしてください。リセットする場合は、本機に入力したデータバンク内の全てのデータが消去される点に留意ください。

リセット方法：翻訳機の電源を入れたまま、安全ピン等の先の尖った細長いもので穴の奥（約 7mm）のリセットボタンを押します。

4. キーサウンド

キーボードをタッチしたときに、「ピッ」という音を鳴らすか否かを設定します。



4.1.基本設定で「3. キーサウンド」を選択して ENTER キーをタッチするか、基本設定で直接、数字の 3 をタッチすると右のように表示します。

4.2. 1 を選択して ENTER キー（または数字の 1 キー）をタッチすると音が鳴るように設定され、表示用画面の中央下部に "♪"記号が表示されます。音が鳴らないようにするには 2 を選択してください。

5. LCD コントラスト

画面の明暗のコントラストを 5 段階で設定できます。

5.1.基本設定の「5 . コントラスト」を選択して ENTER キーをタッチするか、直接数字の 5 をタッチして選択すると、コントラスト設定画面になります。

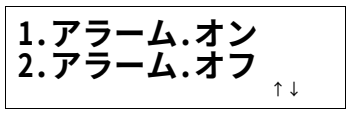
5.2.薄くするにはカーソル左 "←" キーを、濃くするには右 "→" キーをタッチします。

5.3.お好みのコントラストに設定して ENTER キーをタッチします。

6. アラーム設定

アラームを設定すると、毎日設定した時刻になるとアラームが鳴ります。

6.1.基本設定「6. アラーム設定」を選択して ENTER キーをタッチするか、直接数字の 6 をタッチして選択すると、アラーム設定画面になります。



6.2.1 を選択して ENTER キーをタッチ（または数字の 1 キーをタッチ）するとアラーム設定画面になります。

6.3.カーソルキー（"↑","↓"）を押してアラーム時間を設定します。時間を設定したら、カーソル "→" キーで分を同様に設定し、設定終了後に ENTER キーをタッチします。

6.4.アラームが設定されると "🔊" が表示され、設定した時間になるとアラームが鳴ります。鳴っているアラームを止めるには任意のキーをタッチします（どのキーでもアラームは止まります）。

7. 夏時間（サマータイム）

サマータイムが採用されている地域では、サマータイムモードに設定すると時刻が 1 時間が先に進みます。

7.1.基本設定で「7 . 夏時間」を選択して ENTER キーをタッチするか、直接数字の 7 をタッチして選択すると、夏時間設定画面になります。

7.2.1 を押すとサマータイムモードになります。

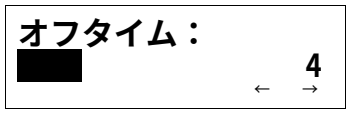
7.3.2 を押すとサマータイムモードが解除されます。

7.4.サマータイムモードにすると時間表示時の画面右に" ☼ "のアイコンが表示されます。

8. オフタイム

翻訳機はキーボードに一定期間触らないと自動的に電源が切れます。（オートパワーオフ機能）。この時間を 1～15 分間で設定することができます。

8.1.基本設定で「8 . オフタイム」を選択して ENTER キーをタッチするか、直接数字の 7 をタッチして選択すると、オフタイム設定画面になります。



8.2.翻訳機は初期設定でオートパワーオフを 4 分に設定されています。カーソル左右移動キーで 1～15 分で設定変更できます（時間を表す数字が画面の右下に表示されます）。

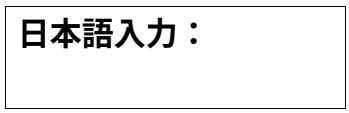
8.3.オフタイム時間を選択後、ENTER キーをタッチしてください。

翻訳機を使う

この翻訳機では9ヶ国語の各言語それぞれ単語:約20,000(慣用句:約2,300)が検索可能になっています。
9ヶ国語、それぞれの言語間で双方向かつ瞬時に翻訳できます。

単語の翻訳

1. " WORDS キー "を押すと、画面には" 日本語入力"と表示されます。別の言語で表示される場合は" 表示言語の設定 (P.6)" で言語設定を日本語にしてください。



2. 他の言語を入力したい場合は言語キーをタッチしてください。

3. 言語キーの "JAP" をタッチして日本語入力に戻し、ENTER キーをタッチすると単語入力モードになります。
例:旅行を入力します。

3.1.かな(あかさたな)入力

タッチキー上部の " あかさたなはまやらわ" のキーをタッチして入力します。

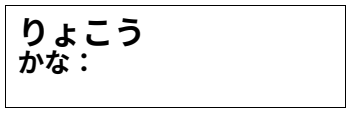
り:" ら "のキーを2度タッチします。約2秒後に" り"の文字が画面の上部に移動します。

ょ:同じ要領で "よ"("や"のキーを3度)その後で "小文字 " キーをタッチします。

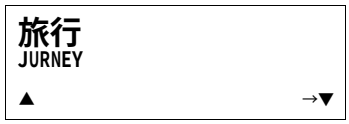
2秒以内に "小文字" キーをタッチしないと、小文字になりませんのでご注意ください。

こ:" か "のキーを5度)

う:" あ "のキーを3度



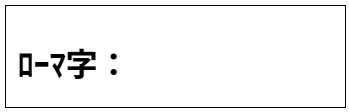
上方に" りょこう "と表示されたらENTER キーをタッチします。画面上に一旦、" 記録あり 4 "と表示された後にすぐに" 旅行･JOURNEY "と表示されます。



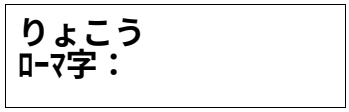
- "ん" は "わ" 行の3番目にあります。
- 濁点破裂音の入力は普通のかなを入力した後、2秒以内に濁点 "゛" キー、破裂音 "゜"、キーをタッチします。濁点"゛"、破裂音 "゜"、キーはENTER キーの上にあります。

3.2.ローマ字入力

日本語入力は常にかな入力に設定してありますので、ローマ字入力にしたい場合はその都度、" ACNT" キーをタッチしてローマ字入力に切り替えてください。ローマ字モードになるとタッチスクリーンの表示がアルファベット表示になります(もう一度 "ACNT" キーをタッチするとかな入力に戻ります)。



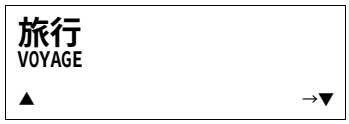
旅行の場合は" RYOKOU "と入力します。上方に" りょこう "と表示されたらENTER キーをタッチします。画面上に一旦、" 記録あり 4 "と表示された後にすぐに" 旅行･JOURNEY "と表示されます。



4. 関連語

" 記録あり 4 "は旅行に関して他に4種類の翻訳または同音異義語、あるいは旅行に関連する言葉があることを意味しています(関連語がある場合は表示部右下に"→"が表示されます)。"→"キーをタッチすると、関連する単語が表示されます。(ここでは旅行･JOURNEY･TOUR･TRAVEL･TRIP)

5. 翻訳された英語を例えばフランス語に変換したい場合はそのまま言語キー "FRA" をタッチします。すると直ぐに"旅行･VOYAGE "と変換されます。他の言語も同様に瞬時に翻訳できます。



6. 翻訳が画面に収まらない位長い場合はステータス表示部に "↑", "↓" が表示されます。 "↑", "↓" キーをタッチすると表示されなかった部分が表示されます。

7. "▼" キーをタッチすると旅行に続く他の言葉が表示されます（例の場合は "旅行者"）。

8. 新しい文字を入力するか、ENTER キーをタッチすると入力画面に戻ります。

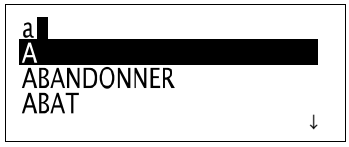
9. 他の言語で入力したい場合は、一旦" WORDS "キーを押してから入力する言語キーをタッチします。英語を入力をする場合は "ENG" をタッチすると、画面は " 英語入力" と表示され、タッチスクリーンエリアは英数字表示になります。

10. 入力した言葉が収録されていない場合は、収録されている言葉の中からスペル順が最も近い言葉が表示されます。

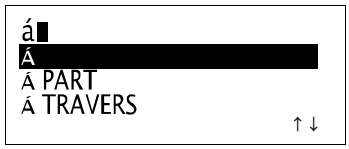
11. 間違った入力を取り消したい場合 "DEL" または " ◀⊠ " キーをタッチすると最後に入力した 1 文字が取消せます。"CLEAR" キーをタッチすると全ての文字を取消せます。

12. アクセント記号

ヨーロッパ言語のアクセントの使い方は普通にアルファベットを入力した後に "ACNT" キーをタッチすると入力言語のアクセントが付け加えられて表示されます。

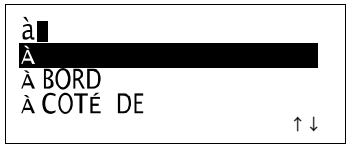


入力言語にアクセント記号がない文字を入力して "ACNT" キーをタッチしてもアクセントは表示されません。



例：フランス語の場合

まず、"a"を入力して "ACNT" キーをタッチすると、 "a" を表示、さらに "ACNT" キーをタッチすると、 "a" を表示します。



欧州言語（英語を含む）の入力は通常のパソコン等と同じくアルファベットで入力します。

13.中国語の入力方法

中国語は発音をアルファベット表記で入力します。

例:"科学"の入力方法

" KE "と入力した後" ENTER "キーをタッチすると" KE "の発音に該当する文字が8文字ずつ表示されます。該当する文字を左端からの順番に符号する数字キー(1〜8)をタッチして選択します。" KE "の場合で、" 科 "を選択したい場合は数字キーの" 3 " をタッチすると" 科 "が画面上部に表示されます。続いて" XUE "を入力しENTERキーをタッチします。同様に" 学 "を選択します。画面上部に" 科学 "と表示され" ENTER "キーをタッチすると翻訳先の言語キーを押すと翻訳されます。

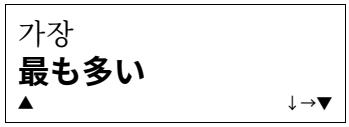
14.韓国語の入力方法

ハングル文字は何種類かのパーツから構成されているので、パーツ毎に下記の要領で入力してください。
(韓国語入力モードにするとタッチスクリーンにハングル文字のパーツが表示されます。)

例: " 가장 "の入力方法

" フ "と" ㅏ "を続けて押すとハングル文字" 가 "が合成されて表示されます。ENTERキーをタッチするとハングル文字 " 가 " が画面上部に表示されます。次に " ス ", " ㅏ ", " ㅇ " を続けてタッチすると " 장 "が合成されて表示されます。" ENTER "キーをタッチすると画面上部に " 가장 " と表示されます。

ENTERキーをタッチし、言語キー "JAP" をタッチすると "最も多い" と日本語に翻訳されます。



入力言語に切り替えた最初の翻訳言語は初期設定の翻訳言語が表示されます(初期設定:英語入力→ドイツ語 , 英語以外の入力→英語)が、言語キーをタッチするとその言語に翻訳されます。

慣用句の翻訳

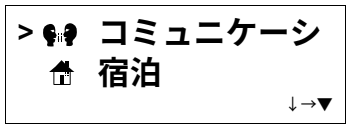
2.300 の慣用句が 16 の主カテゴリー, 147 のサブカテゴリーに分類されています。(下表参照)

16 カテゴリー、147 サブカテゴリーリスト一覧

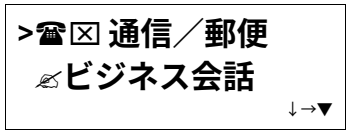
1. コミュニケーション	4. 観光	10. ビジネス会話	14. 食べ物
フレーズ	出国	会議	飲み物
ありがとう	機内にて	支払い条件	肉
謝罪	入国	信用状 (エルシー)	野菜
聞き返す	観光案内	船積書類	シーフード
基本的質問	観光／ツアー	一般貿易協定	日常の食べ物
あいさつ	両替	インタビュー	バーのスナック
別れの言葉	写真	11. 基本	果物
会話	5. 交通	数字･数	食べることに関して
招待	飛行機	時間	味
お悔やみの言葉	船	日／週／月	料理
感情	電車	色	調味料
喧嘩	地下鉄	形	中華のデザート
祝福	タクシー	位置	洋食デザート
愛の表現	バス	単位	ヤムチャ
2. 宿泊	車	12. 一般常識	洋食スナック
ホテルを探す	地図	天気／地理	お酒
予約	6. 娯楽	国	ディナーセット
チェックイン	レクリェーション	都市	15. 人間
フロント	飲み屋	リゾート	家族
ルームサービス	ナイトクラブ	動物	教育
洗濯	カラオケ	植物	職業
電話交換手へ	ディスコ	虫	結婚
問題	サウナ	13. 生活	人種
ビジネスセンター	カジノ	住まい	宗教
チェックアウト	7. 買い物	電気製品	社会
3. 食事	店を探す	家具	お祭
レストランを探す	買う	寝具	星座
料理の予約	値切る	服	音楽／楽器
料理の注文	支払い	靴／靴下類／帽子	干支
ウェイターのサービス	服／仕立屋	サイズ／材質	16. スポーツ
支払	8. 緊急事態	トイレタリー	球技
中華料理, 北京料理	助けを求める	化粧品	ウォータースポーツ
中華料理, 上海料理	落し物／盗難	スキンケア	一般スポーツ
中華料理, 四川料理	急病／怪我	宝石とアクセサリー	試合用語
中華料理, 広東料理	症状／病気	お土産	水泳
日本料理	病院	事務用品	ゴルフ
タイ料理	薬局	通信機器	
ベトナム料理	9. 通信／郵便	工具	
韓国料理	郵便		
インド料理	電話		
フランス料理	電報 / ファックス / ポケベル		
イタリア料理			
メキシコ料理			
洋食			

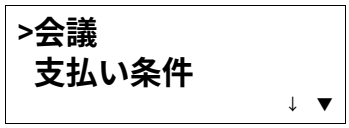
カテゴリー検索

1. "PHRASES "キーを押して主カテゴリー名を表示します。
   " コミュニケーション " ／ " 宿泊 " と表示されます。
   *画面では" コミュニケーション "までしか表示されませんが、このような場合は " → " が表示され " → " キーをタッチすると表示されなかった文字が 1 文字ずつ表示されます。

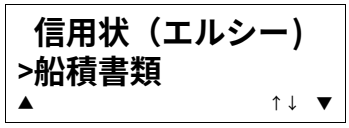


2. 例えば、" ビジネス会話 "を選択する場合、"▼"キーを 4 回タッチ（または "↓" を何度かタッチ）すると "　ビジネス会話 " を表示しますので、" ＞ " の表示を " ↓ " キーを使って " ビジネス会話 " に移動させて、ENTER キーをタッチしてサブカテゴリーを表示します。





3. " ↓ " キーを数回タッチしてサブカテゴリーの中から必要なカテゴリーを選択し、ENTER キーをタッチしててください（例では" 船積書類 "を選択します）。



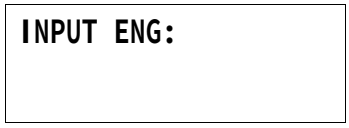
4. " 航空貨物証券 "と表示され下に翻訳言語が（英語では AIR WAYBILL）と表示されます。" ▼ " キーを押すと次の " 船荷証券 "が表示されます。

クイック検索

これは単語から文例を検索する機能ですが、本機には検索時のかな漢字変機能がありませんので、日本語を入力する場合はクイック検索はあまり有効ではありません。ここでは英語で検索する場合について説明しますので、セットアップメニュー（P.6）で表示言語を英語に変更してください。

1. "PHRASES "キーを押して主カテゴリー名を表示します。

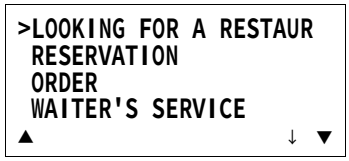
2. "CLEAR"キーをタッチすると検索単語入力モードになります。



3. 単語を入力して ENTER キーをタッチします。例：food
   検索中は / - \ | を表示します。

4. 入力した単語（例：food）を含む文例が表示されたら、言語キーをタッチするとその言語の訳が表示されます。

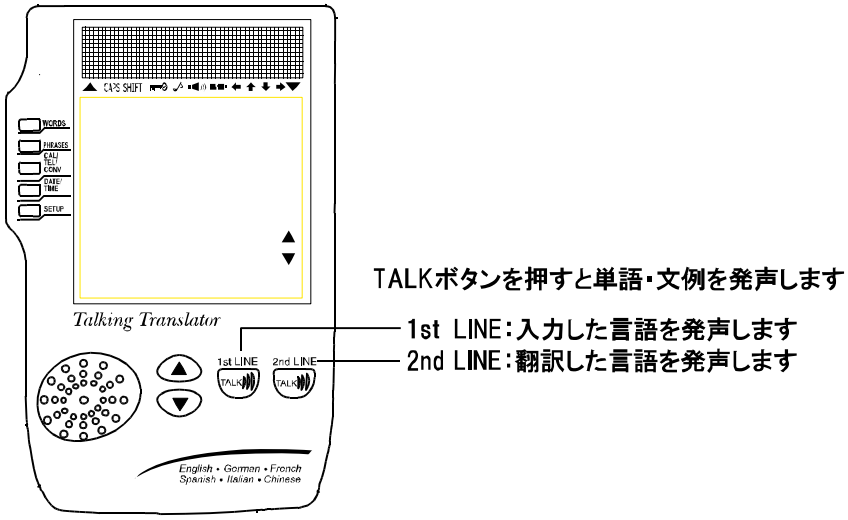
5. 文例を表示しているときに " ESC " キーをタッチすると、その文例が収録されているサブカテゴリーを表示してカテゴリー検索を行うことができます。



発音を聞く

この翻訳機は英語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語の 9 ヶ国語で収録されているすべての単語と文例を発音することができます。

"1st LINE " / 上段言語発音 " 2nd LINE " / 下段言語発音



1. 単語･慣用句の翻訳を表示した状態で "1st LINE " キーを押すと画面の上段に表示されている言語（入力言語）を発音し、" 2nd LINE " キーを押すと画面の下段に表示されている言語（翻訳言語）を発音します。
   例：" ほんや " と入力して ENTER キーをタッチすると " 本屋 / BOOKSHOP " と表示されます。この状態で、" 1st LINE " キーを押すと日本語で発音し、" 2nd LINE " キーを押すと英語で発音します。

2. 慣用句の場合も同様に入力言語の発音を聞くには "1st LINE" キー、翻訳言語を聞くには "2nd LINE" キーを押してください。

3. 音量は本体左側面のボリュームで調整できます。戸外で使用したり、屋内での語学勉強に利用したりする等の環境に合わせて調整してください。付属のイヤホンを使用するとよりはっきりと聞く事ができます。
   同じ意味の単語が 2 つ併記されている場合は、両方発音してしまう場合もあります。

計算機

この翻訳機は通常の四則計算、メモリー計算、パーセント計算を最大 12 桁で行うことができます。

1. " CAL/TEL/CONV "キー（P.3）を押すと計算機モードになり、タッチキーには計算に使用するキーが表示されます。
   使用するキーの表記は、「ENTER キーが " = " キーに相当する」以外は通常の電卓と同様です。" C E" は入力値消去、" AC " キーは計算を消去、四則計算は 1～0 の数字キーと＋ , － , × , ÷ キーを使います。

```
CALCULATOR
M=[                0.]
                   0.
```

2. メモリー計算 - メモリー内の数値は中段の括弧（" M=[ ] "）内に表示されます。
   （M＋）：下段に値（入力値･計算結果）をメモリーに加えます。
   （M－）：下段の値（入力値･計算結果）をメモリーから引きます。
   （M R）：メモリーの値を下段の計算値に入力します。
   （M C）：メモリーの値を消去します。

データバンク（TEL）

データバンクの入力は9ヶ国語のいずれでも可能です。入力言語はセットアップモード(P.6)で選択します。
" CAL/TEL/CONV " キーは押す毎に計算機モード／データバンクモード／通貨･度量衡変換モード を順に切り換えます。各モード間を移動するときは数回押してください。

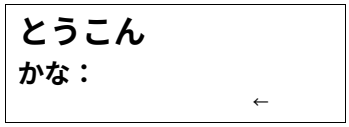
1 データの入力

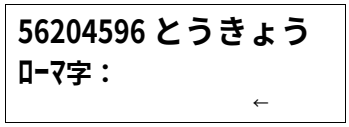
1.1 " CAL/TEL/CONV " キーを数回押してデータバンクモードにします。

1.2 名前をひらがなで入力します。例えば" とうこん "と入力します。文字入力中に "ACNT" キーをタッチすると、かな入力／ローマ字かな入力／英数字(ENG)の3種の入力方法を順に変更できます。

1.3 " ENTER "キーをタッチすると" 電話番号･メモ "と画面に一瞬表示され入力画面になりますので、電話番号と住所を入力します。例えば" 56204596 とうきょう "と入力します。

1.4 " ENTER "キーをタッチしてデータバンクにメモリーします。





2 入力済みデータの表示

2.1 " CAL/TEL/CONV " キーを数回押してデータバンクモードにします。

2.2 "▼" キーをタッチして入力データを検索します(データは50音順に収録されています)。

2.3 素早く検索するには

1) " CAL/TEL/CONV " キーを押してデータバンクモードにします。
2) "▼"キーをタッチします。
3) 探したいデータの最初の文字を入力して" ENTER "キーをタッチします。

3 データの編集

3.1 " CAL/TEL/CONV " キーを押してデータバンクモードにします。

3.2 "▼" キーをタッチして、編集したいデータを表示させます。

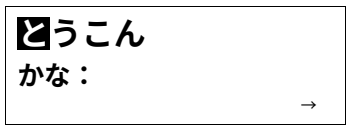
3.3 " EDIT "キーをタッチすると、データの最初の文字が反転点滅します。

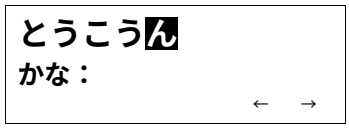
3.4 " → " キーで訂正したい文字までカーソルを移動して新しい文字を入力します。例:ここでは " ん " にカーソルを合わせて " う " を入力します。そして " DEL " キーをタッチして " ん " を消去します。" とうこう " と表示されていることを確認して" ENTER "キーをタッチします。

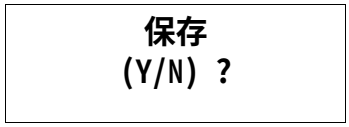
3.5 画面に" 保存(Y / N) ？ "と出て、タッチエリアにはYとNが表示されますので" Y "をタッチしてください。

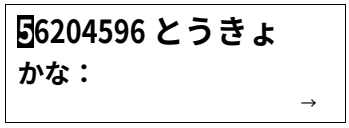
3.6 電話番号と住所のデータ編集モードになります。訂正箇所がなければそのまま" ENTER "キーをタッチします。

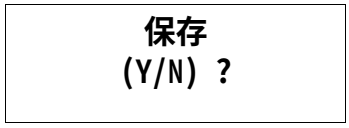
3.7 データを編集していない場合も、3.5と同様に " 保存(Y / N) ？ " と表示されますので" Y "をタッチして保存してください。表示はデータ表示モードに戻ります。











4 データを消す

4.1 " CAL/TEL/CONV " キーを押してデータバンクモードにします。

4.2 " ▼ " キーで消したいデータを出します。

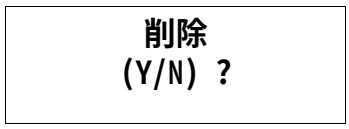
4.3 " DEL "キーをタッチすると画面に" 削除 (Y / N) ? "と表示されます。

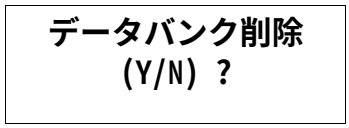
4.4 削除する場合は" Y "を、削除しない場合は" N "をタッチします。

4.5 データバンクに登録した全データを削除するには" CAL/TEL/CONV " キーを押して " 名前入力 " 画面にして"CLEAR" キーをタッチします。画面には " データバンク削除 (Y / N) ? " と表示されます。

4.6 削除する時は" Y "を、削除しない場合は" N "をタッチしてください。画面は " 名前入力 " 画面に戻ります。

4.7 データバンク内に何もない状態で "▼" キーをタッチすると、" 記録なし！" と表示されてすぐに " 名前入力 " 画面に戻ります。





度量衡変換

この翻訳機には度量衡変換機能があり、下記 8 組の計測単位を相互に変換することが出来ます。

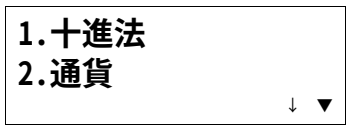
℃ (摂氏温度) ⇔°F (華氏温度)， M (メーター) ⇔F (フィート)， CM (センチメートル) ⇔IN (インチ)，
L (リッター) ⇔GL (US ガロン)， L (リッター) ⇔BG (ブリティッシュガロン)， KG (キログラム) ⇔LB (ポンド)，
G (グラム) ⇔OZ (オンス)， A (アール) ⇔AC (エーカー)

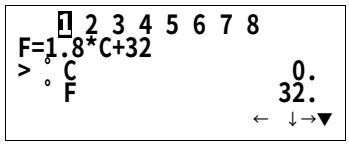
" CAL/TEL/CONV " キーは押す毎に計算機モード／データバンクモード／通貨･度量衡変換モード を順に切り換えます。各モード間を移動するときは数回押してください。

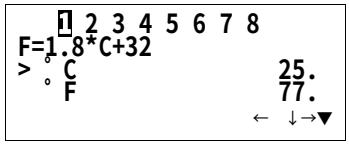
1. " CAL/TEL/CONV " キーを押して通貨･度量衡変換モードにします。
2. 「1. 十進法」を選択して"ENTER" キーをタッチすると (数字キーの 1 で直接選択もできます) 度量衡変換画面に切り替わり、摂氏⇔華氏の変換画面を表示します。
3. 摂氏の温度を入力すると同時に華氏の温度が表示されます。

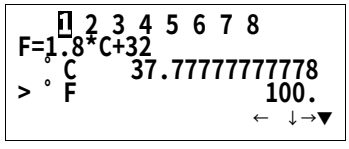
   例として" 25 " を入力すると " 77 " と同時に華氏で表示されます。
4. 華氏を入力するには " ↓ " キーをタッチして華氏[°F]に" > " マークを合わせてから入力します。

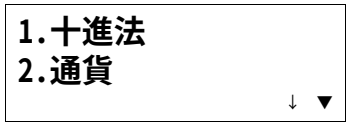
   例として 100° F を入力すると" 37.77777777778 "と摂氏で表示されます。
5. 他の変換にするには " → " キーと " ← " キーで 1～8 を選択します。
6. 他の変換の方法も上記と同じ要領で行います。
7. 変換モードの選択画面に戻るには" ESC "キーをタッチしてください。







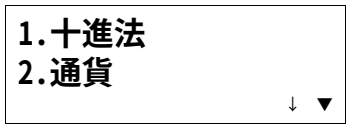




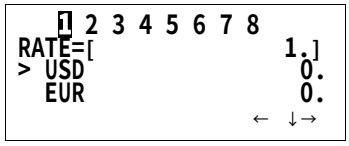
通貨変換

この翻訳機は 8 つの通貨変換を行う事ができます（変換レートはユーザーで設定する必要があります）。
" CAL/TEL/CONV " キーは押す毎に計算機モード／データバンクモード／通貨･度量衡変換モード を順に切り換えます。各モード間を移動するときは数回押してください。

1 通貨と変換レートの設定



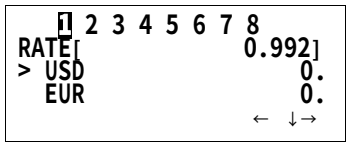
1.1 " CAL/TEL/CONV " キーを押して度量衡変換モードにし、「2. 通貨」を選択して" ENTER "キーをタッチします（数字キーの 2 で直接選択もできます）。



1=登録通貨 1 RATE:交換レート USD=米国ドル EUR=ユーロ

1.2 " EDIT "キーをタッチすると交換レートの箇所が点滅します。

1.3 新しい交換レートを入力します。例えば、1 ドルが 0.992 ユーロとすると 0.992 と入力します。数字入力途中に間違えた場合はキーボード左下の" CLEAR "キーで削除してください。



1.4 " EDIT "キーか" ENTER "キーをタッチして 0.992 の交換レートを登録します。

1.5 通貨の種類は以下の 8 種類が初期設定されています。

1 = USD > EUR（ユーロ）

2 = USD > GBP（英国ポンド）

3 = USD > RMB（中国元）

4 = USD > JPY（日本円）

5 = USD > KRW（韓国ウォン）

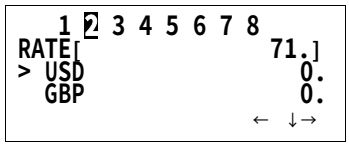
6 = USD > TAB（タイバーツ）

7 = USD > CAD（カナダドル）

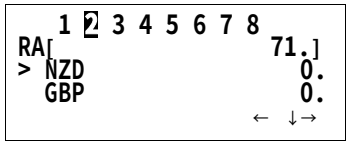
8 = USD > AUD（豪州ドル）

1.6 上記通貨名を実際に使用する通貨名に変更します。

例:2 の「USD > GBR」を「JPY > NZD, レート:1NZ$=71 円」に変更

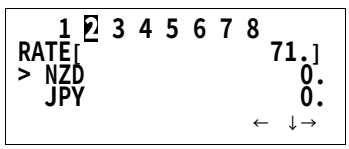


1) " → " キーで変更する通貨番号 2 を選択してからの" EDIT "キーをタッチして 、JPY > NZD のレート 0.71 を設定します。



2) " ↓ " キーでカーソルを USD にあわせてから " NZD " と入力します（通貨名などの大文字を連続して入力するときは " CAPS " キーを有効にしておくと便利です）。

3) 同様に GBR を JPY に変更します。



4) " EDIT "キーか" ENTER "キーをタッチして登録します。

2 通貨変換

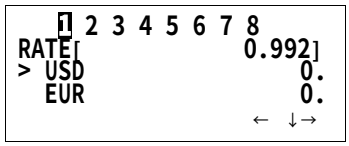
2.1 " CAL/TEL/CONV " キーを押して度量衡変換モードにし、2.通貨を選択すると通貨変換モードになります。(1US$=0.992EUR と設定してある場合の説明です。)

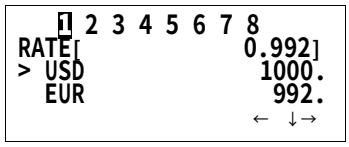
2.2 USD に 1,000 と入力すると EUR は 992 と表示されます。

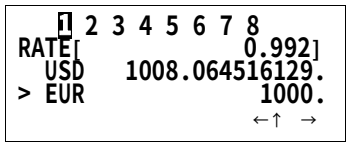
2.3 ユーロからドルに変換するには " ↓ " キーをタッチして画面上のアイコン " > " を EUR に移動させます。

2.4 EUR に 1,000 と入力すると USD は 1008.064516129 と表示されます。

2.5 変換を消すには" AC "キーか"CE "キーをタッチします。



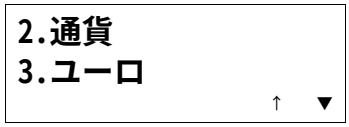


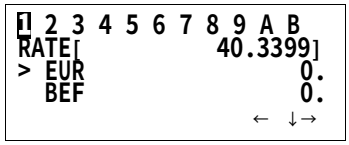


3 ユーロ変換

3.1 " CAL/TEL/CONV " キーを押して度量衡変換モードにし、「3. ユーロ」を選択して" ENTER " キーをタッチします。(数字キーの 3 で直接選択もできます。)

3.2 翻訳機には欧州連合 (EC) が採用した 11 通貨の対ユーロ交換レートが内蔵されています。" ← " と " → " キーで上段の数字を選択して通貨を変えることができます。金額を入力すれば 2 項の通貨変換と同様、自動的に一方の通貨に変換されます。変換する通貨を逆にするには " ↓ " と " ↑ " キーを使って画面のアイコン" > "を移動させて行います。





時計・世界時計（ワールドクロック）・カレンダー

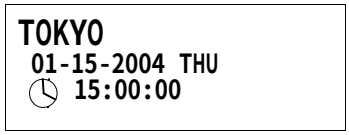
1. " DATE / TIME キーはローカルタイム表示 / ワールドタイム表示 / カレンダー表示を順に切り替えます。
2. " DATE / TIME キーを 1 度押すと画面にはローカルタイムが表示されます。画面の左下のアイコン" 🕓 "はローカル時間を意味しています。
3. " DATE / TIME キーをもう 1 度押すと画面はワールドタイム表示になります。画面の左下のアイコン" 🌐 "はワールドタイムを意味します。

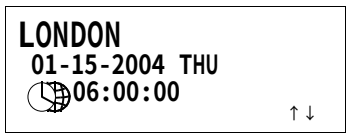
   3.1.ワールドタイムでは全世界主要 200 都市が収録されています。画面には最後に表示した都市名と時間が表示されます。

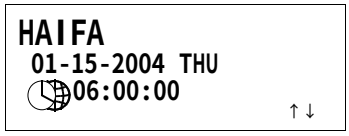
   3.2.他の都市を検索するには " ↑ " と " ↑ " 移動キーを使います。都市名の最初のアルファベットを入力するとより速く検索できます。

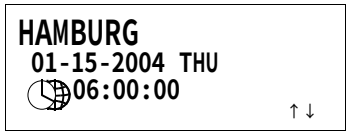
   例:Hamburg を探す場合

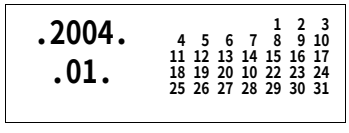
   " H "を入力して HAIFA を表示させてから " ↓ " キーをタッチします。
4. " DATE / TIME "キーを押すとローカル時間表示に戻ります。
5. " DATE / TIME "キーを 3 度押すと画面はカレンダー表示になります。
6. カレンダー表示では " ▲ ", " ▼ " キーで表示する月を変えることができます。







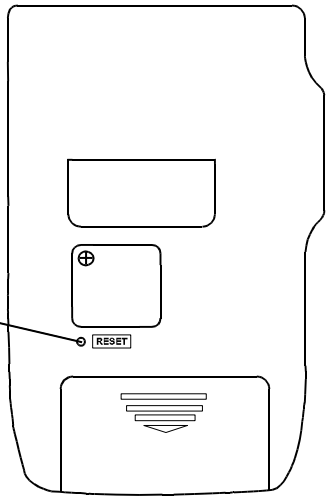




リセット

本体裏面のリセットスイッチを押すと、データバンク、通貨変換レート、時間･アラーム設定など本機に記録したすべてのデータを消去して工場出荷時の設定に戻すことができます。

リセットスイッチは深さ約 7mm の穴の奥にありますので、針金などの細長いもので押してください。



リセット方法：
電源を入れた状態で、針金などの細長いもので穴の奥（約7mm）にあるリセットスイッチを押します。

リセットボタンが押されると表示部に " データ全て削除 （Y/N）？" と表示され、タッチスクリーンには Y と N が表示されます。Yをタッチするとリセットされ、P.6 の言語設定画面が表示されます。Nをタッチするとリセットされずにメインメニューに戻ります。

データ全て削除
(Y/N) ?

注意事項

- お買い上げ頂いた直後に電源が入らない場合は、一度リセットボタンを押してください。